

「経済再生に向けた労使メッセージ」

～“新たな日常”の中で、企業と働く人の行動変容を働きかける～

日本労働組合総連合会 岐阜県連合会	一般社団法人 岐阜県経営者協会
<p>▶ 新型コロナウイルスの感染拡大により、わが国が抱える様々な課題が浮き彫りとなった。その課題を労使で共有し認識することが重要。</p>	<p>▶ 新型コロナウイルス感染症により、世界の経済社会構造が大きく変わろうとしている。労使一体となって課題解決に向けて対応していくことが重要である。</p>
<p>▶ すべての働く者・生活者の命と雇用と生活を守るため、「雇用対策・生活支援対策・経済対策」を3本柱として、連合岐阜は総がかりで取り組みを進める。そのためには、雇用、生活、経済を柱とした政策提言をとりまとめ、岐阜県並びに県内自治体への要請や働きかけを行っていく。</p>	<p>▶ 企業として働く人の雇用・生活を守り、事業継続に全力で取り組む事が大事である。そのためには、経営資源を活用し体質改善を図るとともに、国・県・行政への要請や、働きかけを行っていく。</p>
<p>▶ 新型コロナウイルスの感染拡大により、働き方の見直しを余儀なくされたことを一つの変化点として捉え、ワークルールに基づいた、真の『働き方改革』実現に向け、労使双方の意識改革を図る。</p>	<p>▶ 新しい日常・仕事の進め方が定着しつつあり、それに併せてルールを見直し、意識改革に努め、労働の質と生産性を向上し、働き方改革を労使で推進する。</p>
<p>▶ 労使が信頼関係を構築することは相互利益を追求する基礎となり、経済再生・地域活性化にも繋がる。これまでの労使関係をより一層充実させ、「労使フォーラム」を通じて、企業と働く人の行動変容を組織内外に発信していく。</p>	<p>▶ 企業規模・業種にかかわらず、地域経済の活性化につながる諸活動を進め、「労使フォーラム」等を通じ、企業と人の行動変容を内外に発信していく。</p>

会長

高田勝之

会長

小川信也